

◆区長の基本姿勢について
問 今後の政策展開について、区長の決意を伺う。

区長 今後あらゆる分野で工夫を重ね、区民の皆様にお約束した「改革ねりま第三章」を必ず成し遂げる。

◆中小企業振興について
問 新たな取組に意欲的な区内事業者への支援が地域活性化等につながる。区における創業支援をさらに推進すべきと考えるが、所見は。区内事業者は地域社会の担い手として区民生活を支える重要な存在。さらなる経済対策を。

◆産業界について
問 昨年度から練馬ビジネスサポートセンターの中小企業診断士を増員し相談体制強化。引き続き創業支援充実。今年度から新規ビジネスチャレンジ補助制度、デジタル化体験事業等を新たに実施。積極的な事業展開に取り組む。

◆来年度の予算編成について
問 区民の命と健康を守る事業の推進を最優先とし、必要な施策を確実に実行。

◆西武新宿線連続立体交差事業及び周辺まちづくりについて
問 ①鉄道立体化と一体整備する道路の整備と側道用地取得の状況は。②上石神井駅周辺市街地再開発事業における区役は。③武蔵関駅周辺の共同化に向けた取組状況は。

副区長 ①補助230号線の用地取得に取り組み等。線路北側の側道と補助229号線は連続立体交差事業と合わせ、12月に説明会開催。②技術的支援等。③権利者組織の設立を目指す。

◆地域集会所施設について
問 ①キャッシュレス決済対応の券売機を全施設に配備を。②関町北地区区民館大規模改修工事の進捗状況は。③施設

事業者に寄り添い丁寧な支援。な方針を明確に示す最終段階に入った。区が担うべき財政負担と区が協力する鉄道施設整備の内容等協議が大詰めを迎えている。都市整備 ②基本は、検討状況等踏まえ、さらに計画的に積み増す。③仮称大泉町駅周辺は公園や農地等地域資源を生かした拠点づくりを、仮称大泉学園町駅周辺は商業施設の充実や公共公益施設の集約化によるにぎわいある拠点づくりを目指す。

◆全国都市農業フェスティバルについて
問 農業者の意欲向上や都市農業への理解促進につながる。全国都市農業フェスティバルは、J A東京あおばや区内農

改修事業に利用者等の意見・要望をどう反映させるのか。地域文化 ①順次導入の予定。②今年度、基本設計を実施。③意見等聴き、丁寧に進める。

◆区立小・中学校の教育環境の整備について
問 ①上石神井小・中学校の2校を同時改築するメリット

大江戸線延伸
区の財政負担など協議最終段階
練馬区議会自由民主党
かしわざき 強

都市農業の魅力を支えに発信し、旅客需要を確保し来街者を増やすため、道の駅のような大規模な農産物直売所施設を設置を。都心から延伸地域への旅客需要を創出する拠点づくりを提案してきた。新駅周辺のまちの将来像について、区の考えは。

◆安全安心に暮らせる施策のさらなる充実を
練馬区議会自由民主党
田中 よしゆき

は。②今後の区立学校のプール整備方針は。③石神井小学校の増築を決定した経緯は。教育長 ①校舎・体育館等を効率的に配置。②1校1プールを見直し共同利用等の活用に向け検証。③35人学級編制全学年導入等で教室数が不足。

◆子ども・子育て施策について
問 ①今後の保育需要の見込

◆区長の基本姿勢について
問 ①区民生活上に資する来年度予算編成を。②国の総合経済対策を注視し、速やかな事業実施を。③学校給食における物価高騰への対策は。

◆地域公共交通について
問 交通空白地域である大泉町を走る西武バス泉38系統が廃止となる。この路線は学校や福祉施設が多く、高齢者、障害者、学生等への影響が大きい。持続可能な交通の在り方について、区の考えは。

◆都市整備
8年度を目途に地域公共交通計画を策定し、施策を検討する。これに先立ち7年1月から南大泉・東大泉地区でデマンドタクシー実証実験を実施し、新たな交通手段の実効性を検証する。

◆高年齢者
①研修受講費用負担をさらに軽減する仕組み検討。福祉 ②非常用電源等具体的項目を追記。危機管理 ③防災の手引の記載を充実等。

◆防犯について
問 ①闇バイトの危険性の周知・啓発を。②再犯防止は福祉等様々な機関が連携して支援を。③どのような再犯防止推進計画を目指すのか。

◆危機管理
①警察等と連携し実施。福祉 ②再犯防止支援会議を設置し、具体的支援検討。③更生保護ボランティア活動の環境整備等を位置づけ。

◆区財政について
問 区の債務負担行為が増大するとその後の財政支出の裁量範囲が狭められ、後年度の負担増で財政の硬直化が進む。既に契約して債務を負担した事項の歳出を議会で否決するのは現実的な選択肢とはならず、歳出予算審議の意味が薄れ、財政民主主義の空洞化が懸念されるとの意見や指摘がある。区の受け止めは。

◆凶悪犯罪から区民の命を守れ
練馬区議会公明党
吉田 ゆりい

②防犯事業者と協定を結びあつせん。③高齢世帯訪問時に直接配付し、注意喚起。高年齢者施策について ①認知機能チェックができる環境整備を。②認知症患者の行方不明防止用GPS普及を。③高年齢者の就業支援を。

◆予防接種について
問 ①インフルエンザ接種助

◆更なる対話で区民福祉の向上を目指す区政を
練馬区議会立憲民主党
沢村 信太郎

は。④実証実験の期間を3か月として、実現可能性を見極めるためには、より長期の期間が必要。区の考えは。副区長 ①交通事業者や交通管理者等が参加する地域公共交通活性化協議会を設置。実証実験についても協議会で検討し、運行計画を作成した。引き続き、関係者との合意形

◆若者支援について
問 ①SNSを活用した心と体の悩み相談窓口設置を。②ねりまサポステで、高校のみならず中学校との連携を強化し、自立等の支援を。

◆健康
①各保健相談所の保健師が対応。今後、24時間365日のメール相談等体制を整備等。

◆子育て支援について
問 ①1歳児1年保育や2歳児1年保育の実施について所見は。②子ども誰でも通園制度を実施し、在宅子育て家庭の支援充実を。

◆道路交通法改正について
問 今回の改正道路交通法は、ながらスマホ、酒気帯び運転等、自転車利用者の罰則が大幅に強化された。継続的な周知啓発が必要。区の具体策は。

◆土木
これまででも実施している学校での安全教室、敬老館等での交通安全講習会等の機会を捉え、周知啓発を実施。

◆性暴力をなくす取組と被害者支援について

①性暴力等防止特別対策委員会の提言どおり包括的性教育実施を。産婦人科医の学...

限見直しと通訳者待遇改善を。福祉 ①来年度実施の調査結果を踏まえ検討。②障害特性...

性暴力をなくすため、包括的性教育の実施を

日本共産党練馬区議員 有馬 豊

◆障がい者施策について

①重度知的障がい者のグループホーム整備目標を引き上げよ。②精神障がい者グル...

◆住まいの問題について

①住まい確保支援事業の成約率が低い理由と改善策は。...

柔軟に対応。手話通訳者の謝礼は今年度増額した。...

◆災害廃棄物について

①災害廃棄物処理計画の策定は急務。区民生活の早期再建を考慮した上で、仮置き場の選定が必要。...

◆区立学校の適正配置について

①区立学校適正配置第二次実施計画策定においては、少人数指導や35人学級編成による必要教室数の増加等の要素を鑑みた検討を。...

◆教育長

①学校規模、通学距離住民へ丁寧に説明されたい。③学校跡地活用を考へたい。...

大きな財政負担が生じる。複数校による共同利用を見据え、整備を検討。...

◆危機管理について ①広域避難という考え方を取り入れ受援も支援もできる柔軟性のある計画を立てるべき。...

◆誠心誠意、問う。 練馬区議会自由民主党 つじ 誠心

見直しを。②着実に学校改築を進めるため、区内事業者を優先しつつ柔軟な対応を。...

◆環境施策について ①国の気候変動対策の動向にどう対応していくのか。...

一般質問(要約)

◆ひとり親家庭への体験格差支援について

①子どもが初めて自然や文化、旅行等を経験し、大人がその過程や努力を褒めることが重要。...

◆地域公共交通について

①大江戸線延伸の都プロジェクトチームでの検討状況は。②バス運転手確保に向けて支援策の検討を。...

◆多様な交通手段で区民の移動サービス向上を

①事業者実態調査を生かした産業振興施策は。②人材確保の取組を。③事業者の省力化とDX化の支援を。...

①子どもが初めて自然や文化、旅行等を経験し、大人がその過程や努力を褒めることが重要。...

◆危険管理について

①広域避難という考え方を取り入れ受援も支援もできる柔軟性のある計画を立てるべき。...

①共同運営格付による入札は、参加可能な予定価格に履行のための各種訓練や講習等に参加した事業者に加点を。...

①気候変動対策の動向にどう対応していくのか。②省エネ効果を実感できる具体的な取組が重要。...

①死後の自治体の対応は、国が統一的な規定を定めるべき。②単身高齢者の終活支援の充実を。...

①子どもが初めて自然や文化、旅行等を経験し、大人がその過程や努力を褒めることが重要。...

①事業者実態調査を生かした産業振興施策は。②人材確保の取組を。③事業者の省力化とDX化の支援を。...

①子どもが初めて自然や文化、旅行等を経験し、大人がその過程や努力を褒めることが重要。...

①死後の自治体の対応は、国が統一的な規定を定めるべき。②単身高齢者の終活支援の充実を。...

◆区長と区民との対話について
①誰もが参加できる区長と語る会も実施すべき。②区長記者会見の増加を。

◆区内小学校でのいじめ重大事態について
今年度のいじめ重大事態は2件で心と体の性が一致しない性別不適合に関する事例があった。二度と繰り返さないために教員への研修や子どもへ包括的性教育を実施すべき。

◆命を守る防災施策について
①木造住宅密集地域で、簡易耐震診断と合わせた個別助奨等のより集中的な対策を。②トイレトレーラーの導入を。

◆教育・子育て施策について
①不登校児童生徒数が年々増加。フリースクールは出席扱いや費用負担等で課題。文部科学大臣が指定する区立の学びの多様化学校の設置を。

◆学校での不適切な会計処理について
式典来賓等からの寄付が一般化。区全体では1千万円超の恐れも。会計処理されず、学校の判断で使われていたのであれば問題。指導すべき。

◆オーガニック給食の導入について
給食に有機農産物を利用したのは1校のみ、23区平均より著しく低い。さらなる導入を。②給食単価引上げを。

◆学校での暑さ対策について
①中学校体育館等の空調設置率は23区で最下位、迅速に対応を。②教室の断熱化を。

◆障害児支援について
①障害児支援の所得制限を。②障害児支援の所得制限を。

◆高年齢者について
独居男性の地域活動参加は特に大切。はつらつセンター豊玉の健康麻雀開放事業をほか3か所でも真似るべき。

◆高年齢者について
高年齢者 他施設でも試行的に実施することを検討。

◆中村橋駅・中村地域周辺まちづくりについて
中村小・中村西小学校の改築で運動場面積への影響は。地域の今後の児童数推計、マンション建設をどう捉えるか。

◆子ども権利について
①都が制定した子どもの権利条約を。②子ども権利条約を。

◆子ども権利について
子ども権利条約を。②子ども権利条約を。

◆子ども権利について
子ども権利条約を。②子ども権利条約を。

◆子ども権利について
子ども権利条約を。②子ども権利条約を。

◆学校での不適切な会計処理について
式典来賓等からの寄付が一般化。区全体では1千万円超の恐れも。会計処理されず、学校の判断で使われていたのであれば問題。指導すべき。

◆オーガニック給食の導入について
給食に有機農産物を利用したのは1校のみ、23区平均より著しく低い。さらなる導入を。②給食単価引上げを。

◆学校での暑さ対策について
①中学校体育館等の空調設置率は23区で最下位、迅速に対応を。②教室の断熱化を。

◆障害児支援について
①障害児支援の所得制限を。②障害児支援の所得制限を。

◆高年齢者について
独居男性の地域活動参加は特に大切。はつらつセンター豊玉の健康麻雀開放事業をほか3か所でも真似るべき。

◆高年齢者について
高年齢者 他施設でも試行的に実施することを検討。

◆中村橋駅・中村地域周辺まちづくりについて
中村小・中村西小学校の改築で運動場面積への影響は。地域の今後の児童数推計、マンション建設をどう捉えるか。

◆子ども権利について
①都が制定した子どもの権利条約を。②子ども権利条約を。

◆子ども権利について
子ども権利条約を。②子ども権利条約を。

◆子ども権利について
子ども権利条約を。②子ども権利条約を。